

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年9月13日(2012.9.13)

【公表番号】特表2010-533313(P2010-533313A)

【公表日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-042

【出願番号】特願2010-516039(P2010-516039)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/097 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

G 03 G 9/09 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 8 1

G 03 G 9/08 3 4 4

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/08 3 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月7日(2011.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の工程を含んで成る制御された形の静電写真トナー粒子の製造方法：

a) 溶媒、高度分散剤、及びシリコーンワックスを組合せて分散物を調製する工程；

b) 前記分散物をポリマー物質及び電荷制御剤と混合して有機相を生成する工程；

c) 粒状安定剤を含む水相に前記有機相を分散させて、生じた混合物を均一化する工程；

d) 前記溶媒を留去する工程；及び

e) 生じた生成物を洗浄し、乾燥して、低下した真球度を有する不規則形状のトナー粒子を調製する工程。

【請求項2】

以下の工程を含んで成る制御された形の静電写真トナー粒子の製造方法：

a) 溶媒及びシリコーンワックスを組合せて分散物を調製する工程；

b) 前記分散物をポリマー物質、電荷制御剤及び高度分散剤と混合して有機相を生成する工程；

c) 粒状安定剤を含む水相に前記有機相を分散させて、生じた混合物を均一化する工程；

d) 前記溶媒を留去する工程；及び

e) 生じた生成物を洗浄し、乾燥して、低下した真球度を有する不規則形状のトナー粒子を調製する工程。